

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学（病院）では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	顎関節脱臼に対する再脱臼防止手術の適応と有効性に関する後ろ向き検討
研究機関名	金沢医科大学（病院）
研究責任者	金沢医科大学（病院） 歯科口腔科 瀬上夏樹
研究期間	2017年12月～2018年12月
対象者	1995年1月～2017年10月までの間に、当院歯科口腔科で顎関節脱臼手術を受けられた方
当該研究の意義・目的	今回の研究は、過去22年間に当科で、顎関節脱臼患者に対する再脱臼防止手術を約100例施行してきたが、本手術の有効性を向上するため、健康保険診療で既に遂行した手術における複数の手技を後ろ向きに比較検討することを目的とした。なお各手技は、1940年代～1970年代に開発報告され、現在まで世界的に普及、遂行されてきた一般的手術である（関節鏡視下結節形成術のみ当科承認の高度先進医療）。
方法および研究で利用する試料・情報について	この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究責任者により、上記期間中に得られたデータを本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 情報：病歴、顎関節脱臼の病歴、治療歴、画像診断写真 等。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学（病院） 歯科口腔科 瀬上夏樹 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（7007）

作成日： 2017年12月11日